

計画の名称	精華町における浸水対策の推進（防災・安全）（第3期）（重点計画）											
計画の期間	平成31年度～令和05年度（5年間）										重点配分対象の該当	○
交付対象	精華町											
計画の目標	集中豪雨の多発や都市化の進展に伴う被害リスクの増大に対し、浸水被害を実施することにより、水害に強い安全・安心なまちづくりを推進する。											
全体事業費（百万円）		合計（A+B+C+D）		2,868	A	2,868	B	0	C	0	D	0
										効果促進事業費の割合C / （A+B+C+D）		0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（H31当初）	（H33末）	（H35末）
1	下水道による都市浸水対策の達成率を90%（H31）から92%（H35）に増加させる。			
	都市浸水対策を実施すべき区域の面積のうち、概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全であるよう下水道整備が完了している区域の面積の割合。 下水道による都市浸水対策達成率（%）＝（概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全であるよう下水道整備が完了した区域の面積（ha））/571ha（＝都市浸水対策を実施すべき区域の面積（ha））	90%	90%	92%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	精華町	直接	精華町	管渠（ 雨水）	改築	九百石川排水区（浸水対策）	排水路 □1800×1700 L=62 m	精華町	■	■	■	■	■	965		未策定	
	A07-002	下水道	一般	精華町	直接	精華町	ポンプ 場	新設	九百石川排水区（浸水対策）	ポンプ場 ポンプ増設 2基	精華町			■	■	■	920		未策定	
	A07-003	下水道	一般	精華町	直接	精華町	管渠（ 雨水）	改築	堀池川排水区（浸水対策）	排水路 □3300×3300 L=65 0m	精華町		■	■	■	■	983		未策定	
												小計						2,868		
											合計							2,868		

事後評価	
○ 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
事業の実施箇所について、照査した結果を基に、内部評価を実施	令和7年度
	公表の方法
	精華町のホームページにて公表
○ 事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	九百石川2号雨水路の整備により、浸水被害の軽減が図れた
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○ 特記事項（今後の方針等）	
引き続き浸水対策を実施する	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	92%	関係部署等との調整に時間を要したため
	最 終 実績値	91%	

(参考様式) 防災・安全交付金 事後評価箇所図

計画の名称	精華町における浸水対策の推進（防災・安全）（第3期）		
計画の期間	平成31年度 ～ 平成35年度（5年間）	交付対象	精華町

